

平成 30 年 11 月 1 日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 植物生産生理学分野  
教授候補者選考委員会  
委員長 熊丸 敏博

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 植物生産生理学分野  
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院・資源生物科学部門・農業生物科学講座・植物生産生理学分野教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院・資源生物科学部門・農業生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府・資源生物科学専攻・農業生物科学教育コース、および農学部・生物資源環境学科・生物資源生産科学コース・農学分野を担当する教員となります。農業生物科学講座は、植物育種学分野、作物学分野、植物生産生理学分野、植物病理学分野、園芸学分野、動物学分野、昆虫ゲノム科学分野、昆虫学分野、天敵微生物学分野、天敵昆虫学分野、生物保護管理学分野、農業生産生態学分野、昆虫産業創生学分野、衛生昆虫学分野、植物光生理学分野の 15 分野からなります。

当該講座は資源生物科学部門の中で、農作物を中心とした農業生物資源の安定供給、革新的生産技術、保護管理、有効利用、および持続的圃場管理等に必要な植物、動物、昆虫、微生物、生物環境等に関する研究を担当し、高生産性・高品質な農作物の開発、分子

育種、植物防疫、天敵・病害虫管理、昆虫工場、並びに農業生態系の維持に関する先端的知識と技術の確立を目指して教育研究を推進しています。

当該講座の目的を実現するためには、農業生物資源の持続的安定供給法の確立や生物資源の保護管理が重要であります。特に、植物生産生理学分野では、農作物の生産性に関わる生理機能の向上、および安定的かつ効率的な農作物生産技術の開発に関する教育研究が不可欠です。そのなかでも

- 1) 農作物の光合成と物質生産機構に関する教育研究
- 2) 環境変動に対応した安定的な農作物生産技術の開発に関する教育研究
- 3) 植物における未知の有用生理機能の探索とその農作物生産技術への応用に関する教育研究

などの領域における先進的教育研究を推進しうる方を求めています。

### 3. 採用予定時期

教授会承認後可能な限り早い時期

### 4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な知見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方

### 5. 担当授業科目

#### (1) 大学院

修士課程：

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

植物生産科学特論、植物生産生理学特論、農業生物科学プロジェクト演習、  
農業生物科学演習第一、同第二、農業生物科学特別研究第一、同第二等

(国際コース)

特別演習 I、同 II、修士論文研究 I、同 II 等

博士後期課程：

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

農業生物科学特別実験、農業生物科学特別講究、農業生物科学特別演習等

(国際コース)

農業生物科学特別実験、農業生物科学特別講究、農業生物科学特別演習等

(2) 学部

(生物資源生産科学コース農学分野)

生物生産生態学、植物生産生理学、農学実験第一、同第二、同第三、  
農学入門 I、科学英語、卒業研究等

(国際コース)

作物生産生理学

(担当可能な基幹教育科目)

基幹教育セミナー等

なお、英語による授業及び研究指導も担当していただきます。

6. 提出書類

(1) 略歴書

(2) 業績目録 (新しい順に記載)

- I 原著論文：著者名 (本人の氏名に下線を、また責任著者に\*を記すこと)、題名、  
掲載雑誌名、巻、頁、発行年 (i)査読付雑誌、(ii)査読なし雑誌、(iii)国際学  
会プロシーディングス、(iv)その他 で区分すること
- II 著書：著者名、題名、発行所、発行年
- III 総説・解説等：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年
- IV 特許・品種登録等
- V 学会等での受賞
- VI 国際学会等招待講演
- VII 外部資金の導入実績：名称、研究課題名、期間、金額、代表・分担の別
- VIII 教育実績
- IX 社会貢献等の実績
- X その他：資格等

書類の(1)と(2)は下記 URL の様式により作成願います。

<https://share.iii.kyushu-u.ac.jp/public/sAdUgA8IxI0ABGAB2Fpmuj5illsaXPbpwQ8gJ7bAXzRc>

(3) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負 (1,500 字以内)

(4) これまでの教育の概要と今後の教育に対する抱負 (1,500 字以内)

教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負

- (5) 上記(1)～(4)の書類、これらの Word ファイルおよび PDF ファイルを保存した CD-ROM または USB メモリー
- (6) 主要論文 (5 編) の別刷りまたはその写し、およびそれらの PDF ファイル ((5)の CD-ROM または USB メモリーに保存)
- (7) 推薦書  
自薦の場合：自薦書 (1 通) および応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方 2 名の氏名および連絡先  
他薦の場合：推薦書 (1 通)

## 7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

## 8. 提出締切

平成 31 年 1 月 7 日 (月) 必着

## 9. 提出書類の送付先

〒819-0395

福岡市西区元岡 744 ウエスト 5 号館 449 号室

九州大学大学院農学研究院資源生物科学部門・農業生物科学講座・植物病理学分野内

植物生産生理学分野教授候補者選考委員会 事務局

古屋 成人

電話：092-802-4562

E-mail: nafuruya@agr.kyushu-u.ac.jp

書類は書留またはそれに準ずる方法で提出のこと

## 10. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では、「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページ

(<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>) を参照してください。

(4) 送付された資料は選考以外の目的には使用しません。

(5) 給与等についての規定および問い合わせ先：

国立大学法人九州大学職員給与規定 (<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/616/1/2004syuki014.pdf>)

問い合わせ先：九州大学農学部庶務係 (E-mail: [nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp)、

電話：092-802-4505)